

クサガメ

Geoclemys reevesii

カメ目 イシガメ科

カテゴリー

大分県 地域個体群

環境庁 掲載なし



おもに日の当たる浅い池沼に住んでおり、池の中に倒れた木や石の上などで首をのぼし、^{こら}甲ら干しをする習性がある。近縁種のイシガメと比べ、クサガメは、甲らの縁がなめらかで3本の隆起が走り、後頭部に細かいうろこがあるなどの特徴がある。放棄水田や休耕田の増加によって、池や沼の水環境が変わったり、各種の開発事業によって池や沼が埋立てられたりして、近年、姿をみかけることが少なくなっている。

(写真・文：足立高行)

県内分布 県内全域

分布域 本州、四国、九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)、
岐阜、対馬
朝鮮半島、中国東部、台湾